

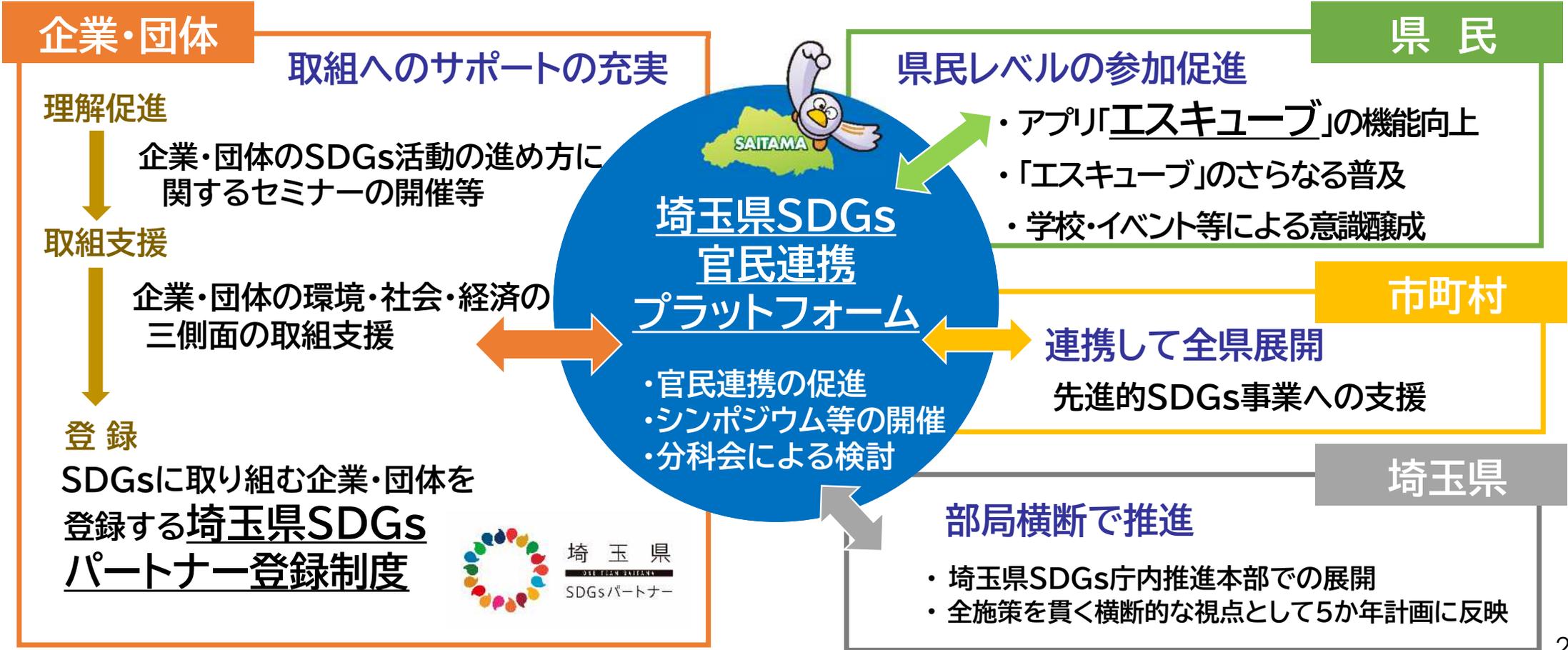
令和6年度 第1回 埼玉県SDGs庁内推進本部会議

議題

- (1) 令和5年度の実績について
- (2) 令和6年度の実績について

埼玉版SDGsの推進

県民や企業、NPO、大学、金融機関、各種団体など多様なプレイヤーとの協働を通じて、誰一人取り残さない「日本一暮らしやすい埼玉」の実現を目指す



(1)令和5年度の取組実績①

● 令和5年度末実績値

埼玉県SDGs官民連携プラットフォーム

R4年度末 会員数:1,290者 → 会員数: **1,809**者 年度末目標 1,800者

埼玉県SDGsパートナー登録制度

R4年度末 登録者数:1,167者 → 登録者数: **1,614**者 年度末目標 1,600者

埼玉版SDGs推進アプリ「S³」(エスキューブ)ダウンロード数

R4年度末 ダウンロード数:6,772件 → ダウンロード数: **15,283**件 年度末目標 12,000 DL

(1)令和5年度の取組実績②

●「企業・団体等」向け施策

埼玉県SDGs官民連携プラットフォーム

①シンポジウム等による普及・啓発

- …第7回(7月 Web開催) アクセス数54
- 第8回(11月 埼玉会館) 参加者265人
- 第9回(2月 埼玉会館 Web同時配信)
会場参加者81人 Webアクセス数70

②SDGs達成に向けた取組の検討等

- …「埼玉の豊かな水とみどりを守り育む」「未来を創る人材への投資」「フードロス削減」の3分科会でのべ440者が参加

③メールマガジンによる情報発信

- …各課所、会員のイベント情報など計37回発信



第8回シンポジウムの様子(R5.11.27開催)

会員数 1,290者(R5.3.31現在) → **1,809**者(R6.3.31現在) 年度末目標 **1,800**者

(1)令和5年度の取組実績③

●「企業・団体等」向け施策

埼玉県SDGsパートナー登録制度



埼玉県
ONE TEAM SAITAMA
SDGsパートナー

SDGsに自ら取り組む県内企業・団体を登録

会員数 1,167者(R5.3.31現在)



1,614者(R6.3.31現在)

年度末目標
1,600者

パートナー制度と連携した金利優遇商品の利用実績

利用件数

358件(R6.2.29現在)

(1)令和5年度の取組実績④

● 「県民」 向け施策

埼玉版SDGs推進アプリ



R6.3 リニューアル(機能拡充)を実施

- ①SDGsニュース配信 ⇒ 県・市町村・企業等の取組を配信
- ②動画再生方法の変更 ⇒ ランダム再生からユーザー選択再生に変更

ダウンロード数 6,772DL(R5.3.31現在)

15,283DL(R6.3.31現在)

年度末目標 : **12,000 DL**

各部局で実施するSDGsイベント情報の掲載依頼を随時受付中(問合せは計画調整課まで)



(1)令和5年度の取組実績⑤

●その他の取組

SDGsの実現に向けた教育推進事業

👉地域の課題や特性に応じて、市町村が設定したSDGsのテーマに基づき、モデル校が教育課程を研究し、実践する。

<モデル校：各学校学年単位で実施>

上尾市（小学校1校、中学校1校）

蓮田市（小学校1校、中学校1校）

川島町（小学校2校、中学校1校）

皆野町（小学校1校、中学校1校）



●蓮田市内の小学校(6年生)の例

「**住み続けられるまちづくり**」をテーマにSDGsパートナー登録企業(東京ガス)と連携し、**フードロス**について学習



(1)令和5年度の取組実績⑥

●その他の取組

埼玉県ESG*債(サステナビリティボンド)の発行

*ESGは「Environmental(環境)」「Social(社会)」「Governance(ガバナンス)」の頭文字を取ったもの

👉 発行額 300億円

👉 法人投資家に加え、新たに個人向けに10億円を販売

👉 主な充当事業

グリーンプロジェクト

- ◆埼玉版流域治水対策の継続と深化
- ◆森林の循環利用の促進

ソーシャルプロジェクト

- ◆災害対策本部の機能強化
- ◆朝霞児童相談所(仮称)の新設

グリーン共同債の発行

👉 42道府県・政令市が共同してグリーンボンド1,064億円を新たに発行
※本県発行額は10億円

(1)令和5年度の取組実績⑦

●その他の取組

建設工事入札参加資格審査における加点措置

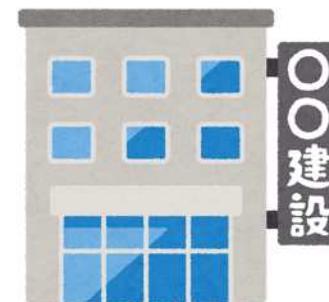
👉 次の制度に登録された事業者に対し加点

・「埼玉県SDGsパートナー登録制度」

・「埼玉県環境SDGs取組宣言企業制度」

👉 令和5・6年度の格付から適用

加点業者数 **275**者(R6.3.31現在)



(1)令和5年度の取組実績⑧

●官民連携の主な取組

連携先	内容
テレ玉	「テレ玉SDGs推進キャンペーン」の協賛金の一部を県の基金に寄附
八洋	埼玉版SDGs応援自動販売機の設置
味の素	県庁食堂で「特製サステナブルメニュー」を提供
IKEA新三郷	子ども向けSDGsワークショップを開催
浦和レッズ	「エスキューブリリニューアルキャンペーン」の賞品提供 ホームゲームで県とレッズの取組をPR
大宮アルディージャ	女子リーグホームゲームで県とアルディージャの取組をPR

埼玉版SDGs応援自販機協定締結



特製サステナブルメニュー



浦和レッズ戦SDGsイベント

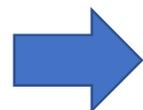


(2)令和6年度の取組①

● 令和6年度末目標値（案）

埼玉県SDGs官民連携プラットフォーム

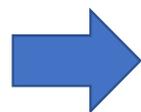
R5年度末 会員数:1,809者



目標会員数: **2,100**者

埼玉県SDGsパートナー登録制度

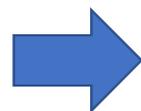
R5年度末 登録者数:1,614者



目標登録者数: **1,900**者

埼玉版SDGs推進アプリ「S³」(エスキューブ)ダウンロード数

R5年度末 ダウンロード数:15,283件



目標ダウンロード数: **30,000**件

(2)令和6年度の取組②

●埼玉県SDGs官民連携プラットフォーム分科会（予定）

○埼玉版SDGs重点テーマ

- ① 「埼玉の豊かな水とみどりを守り育む」分科会（令和3年4月設置）
- ② 「未来を創る人材への投資」分科会（令和3年4月設置）

○民間提案テーマ

- ③ 「フードロス削減」分科会（令和4年7月設置）

➡ 引き続き分科会で取組内容を検討



○新規提案テーマ

- ④ **新**（仮称）「サーキュラーエコノミー推進」分科会
- ⑤ **新**（仮称）「カーボンニュートラル推進」分科会

➡ 新たに分科会を立ち上げ取組内容を検討



(2)令和6年度の取組③

新 新たなSDGs認証基準の策定

SDGsの三側面である環境・社会・経済の各分野で高いレベルの取組を行っている県内企業等を認証する基準を策定する。

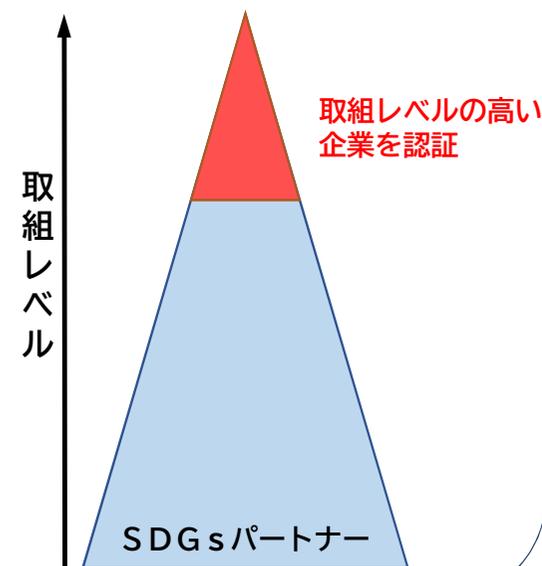
[取組内容]

- ・ SDGsに関連する海外の様々な基準の調査・研究
- ・ 県内企業のニーズ調査
- ・ 県内経済団体、金融機関、学識経験者などで構成する有識者会議での検討
- ・ 認証基準の策定

[スケジュール]

令和6年度
基準策定

令和7年度以降
認証制度の運用



(2)令和6年度の取組④

SDGsの実現に向けた教育推進事業

- 👉 令和5年度に取り組んだ4市町のモデル校に加え、同4市町の学校において研究実践を拡大する。
- 👉 11月に県内の小・中学校の教員等を対象として、モデル校での研究成果を共有するため、新たに「総合的な学習の時間」の**授業公開**及び**研究発表会**を開催し、全県への展開を図る。



(2)令和6年度の取組⑤

埼玉県ESG債の継続発行

- 👉 発行額 300億円(予定・R5と同額)
 - 投資家層の拡充を図るため個人向けの販売額を**15~20億円**に増額予定(R5は10億円)

グリーン共同債の継続発行

- 👉 44道府県・政令市が共同してグリーンボンドを発行
- 👉 本県発行額 10億円(予定・R5と同額)

【充当事業イメージ】



(2)令和6年度の取組⑥

●官民連携の取組 (予定)

連携先	内容
テレ玉	<ul style="list-style-type: none"> 「テレ玉SDGs推進キャンペーン」の協賛金の一部を県の基金に寄附
浦和レッズ	<ul style="list-style-type: none"> 埼玉スタジアムでのエスキューブや浦和レッズのSDGs取組内容をPR 大型ビジョンでの普及啓発動画の放映
大宮アルディージャ	<ul style="list-style-type: none"> NACK5スタジアムでの埼玉版SDGsのプロモーション
聖学院大学	<ul style="list-style-type: none"> 授業での埼玉版SDGsの紹介 学生およびサステナビリティセンターの協力によるSDGs普及啓発
新 イオンモール	<ul style="list-style-type: none"> 埼玉SDGs官民連携プラットフォーム分科会での取組紹介等を行う「埼玉SDGsデー」(仮称)の開催



スタジアムビジョンでの放映



大学での出張授業



イベント(イメージ)

